



広陵小学校だより
10月号 NO.7
令和8年9月28日
相模原市立広陵小学校
共に学び ともに育つ

10月の学び「あたりまえのうらがわ」

身の回りには、一見あたりまえに見えて、実は不思議なことがあります。「信号機の赤・黄・青は、何故この並び順なの?」「売っている卵は、なぜ全部同じような形をしているの?」等など。大人にとっては小さな疑問も、子どもたちにとっては大発見の入口です。学びの面白さは、あたりまえだと思っていたことの裏側にある理由に気づいて世界が一気に面白く見え始める・・・、ここにもあると思います。季節は秋です。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋等、人それぞれに、秋の楽しみ方があると思います。秋は夜が長く、ゆっくり考えごとをしたりするのにもぴったりの季節(秋の夜長)です。お子様が「なぜ?どうして?」と聞いてきたら、「なんでだろうね?一緒に考えてみようか」と寄り添ってみてください。あたりまえのうらがわにある面白さを刺激してみてください。そのような一言が、子どもの探求心に火をつけるアシストになると思います。



9月17.18日には、5年生の若あゆ宿泊体験学習が行われました。「結～むすぶ～友達を大切にしながら、きずなをふかめて楽しい思い出を作ろう」をテーマに活動を進めました。総合的な学習の時間での、お米に関する学習とのつながりを意識して、わらリース作りや米粉ピザ・米粉団子スープ作り、カレー作りと体験学習を行いました。銀河ドームでの天体観測や体育館でのキャンドルファイヤーも十分楽しみ、きずなを深めることができました。

また、9月16日には校内研究会が行われ、6年生の国語科の学習を参観し、その学びについて教師間で協議しました。この日の授業は、『宮沢賢治がなぜ「やまなし」を題名にしたのか?』について考えたことを伝え合うというものでした。子どもたちは、事前の学習や調べたことをもとにして、考えをあれこれと伝え合っていました。自分事として意欲的に学ぶ姿が見られたと思います。本校では、この時期の教育活動は実り多く重要であると考えています。今月も、関わりの中で学ぶことを大切にしていきます。ご家庭でも、ご助言や励ましをお願いいたします。

学校長 鈴木 満博

10月の行事予定

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1日(木) 発育測定(1～6年生) | 21日(水) スケート教室(4年生) |
| 2日(金) 工場見学(5年生) | 23日(金)～25日(日) 風っ子文化祭(1・2年生) |
| 6日(火) 若あゆ稲刈り(5年生) | 30日(金) 運動会前日準備 4校時日課(1～4年) |
| 7日(水) 4校時日課 | 5校時日課(5.6年) |
| 31日(土) 広陵小学校運動会 | |

○造形さがみ風っ子文化祭 23日(金)～25日(日) もみじホールにて

1年生は「スルスルビューン」、2年生は「まどをあけたら」を出品します。城山公民館では緑区の小中学校が様々に出品しています。ぜひご覧になってください。

見守り隊を募集しております。連絡先:広陵小学校 042-782-4566 (担当・副校長)

